

# 性別による 「無意識の思い込み」 エピソード集



それって  
本当に  
あたりまえ?!



アンコンシャス・バイアスとは、自分自身が気づいていない  
「ものの見方やとらえ方のゆがみや偏り」をいいます。

# 目次

## < 職場 >

	ニックネーム	年齢	性別	エピソード
1	ポコタ	20代	女性	<a href="#">女性ならではの発想??</a>
2	教員A	50代	男性	<a href="#">緊急時はどっち?</a>
3	bowkun	50代	女性	<a href="#">何気ない会話の中で感じるジェンダー</a>
4	みきてい	20代	女性	<a href="#">熱を出した子どもを看病するのは?</a>
5	のりくん	70代	男性	<a href="#">男とか女でなくて人と人</a>
6	きなこ	50代	女性	<a href="#">かわいい女の子なのに</a>
7	なみへい	40代	女性	<a href="#">お茶出しは女の仕事ですか?</a>
8	乙姫と彦星	30代	男性	<a href="#">男らしさとは</a>
9	あこ	20代	女性	<a href="#">職場のトイレ掃除は女性がするもの?!</a>
10	シンママ	40代	女性	<a href="#">女性の働きやすい職場</a>
11	塩ぱん	40代	女性	<a href="#">社長へのご挨拶</a>
12	ミゾグチ	40代	男性	<a href="#">職場におけるバイアスについて</a>
13	ザ・ミュージックマン	50代	男性	<a href="#">若手男性社員の受難</a>
14	HAPPY SMILE	50代	女性	<a href="#">女性ですが</a>
15	研修のメリークリスマス	30代	男性	<a href="#">服装</a>

16	無限大	50代	男性	<a href="#">高所恐怖症</a>
17	ルミ	50代	女性	<a href="#">トラック運転手</a>
18	なな	40代	女性	<a href="#">お茶は女性に出してもらったほうが美味しい</a>
19	YUNJA	50代	女性	<a href="#">理解してます！</a>
20	あやめ	50代	女性	<a href="#">「52歳、女性、パソコン使えます」</a>

## <家庭>

	ニックネーム	年齢	性別	エピソード
1	まあちゃん	60代	女性	<a href="#">『イクメン』は古い？</a>
2	スミス・チョコプリン	50代	男性	<a href="#">妻の誕生日に気づいたこと</a>
3	アイコ	40代	女性	<a href="#">家庭で行われる無意識の差別</a>
4	オスカー	80代以上	女性	<a href="#">なんでも「お父さん」</a>
5	たいちゃんママ	30代	女性	<a href="#">女性だから・・・。</a>
6	はひふへほ母さん	30代	女性	<a href="#">病院にて</a>
7	えんとうもろー	40代	女性	<a href="#">ほめてるつもりが・・・</a>
8	キャラバン	40代	男性	<a href="#">記載なし</a>
9	rina	40代	女性	<a href="#">喫茶店で注文するもの</a>
10	ぽん	20代	女性	<a href="#">心配でしばり付ける</a>

11	優しい姉	30代	女性	<a href="#">私は透明人間</a>
12	ハコパン	50代	女性	<a href="#">男は一番風呂</a>
13	ゆづ	30代	女性	<a href="#">育児は夫婦で担うものでは？</a>
14	プリマ	30代	女性	<a href="#">伴奏はパパ、撮影がママっておかしいの？</a>
15	ゆーじ	30代	男性	<a href="#">親戚の集まりで女性だけ働くべき！</a>
16	まり	30代	女性	<a href="#">パステルカラー好きじゃダメなの？</a>
17	あい	10代以下	女性	<a href="#">料理について</a>
18	やよい	50代	女性	<a href="#">服装</a>
19	もやもやくん	50代	男性	<a href="#">長男って・・・</a>
20	うどん	40代	女性	<a href="#">ダブルスタンダード</a>

## <地域>

	ニックネーム	年齢	性別	エピソード
1	こーちゃんママ	30代	女性	<a href="#">ピンク色の靴</a>
2	マロマロ	10代以下	女性	<a href="#">文理選択に性別は関係ない</a>
3	ふわりん	60代	女性	<a href="#">学校の役員はなぜお母さん？</a>
4	mirei	50代	女性	<a href="#">ゴミ捨てについてのハテ??</a>
5	みさ	40代	男性	<a href="#">それって自分のことだ</a>

6	マジデオネガイ	20代	女性	<a href="#">はじめて運転免許取得するとき</a>
7	りんご酢	50代	男性	<a href="#">娘の進学</a>
8	CHEER	50代	女性	<a href="#">保護者ってだれ？</a>
9	たかのり	30代	男性	<a href="#">来てくれたお母さんにお礼を</a>
10	なしりん	40代	女性	<a href="#">パパはいます。</a>
11	ゆき	30代	女性	<a href="#">男だから女だから</a>
12	かず	30代	女性	<a href="#">男の子は、女の子は</a>
13	りんご酢	50代	男性	<a href="#">自治会の回覧板</a>
14	オグリキャップ	20代	男性	<a href="#">カクテルとビール</a>
15	ひまわり	50代	女性	<a href="#">性別に関わらず本人に意思を聞く</a>
16	Royalty	40代	男性	<a href="#">友達作り</a>
17	ふわりー	50代	女性	<a href="#">お出迎えは女性の仕事？</a>
18	杏仁	40代	女性	<a href="#">学校の先生からの連絡</a>
19	なやな	50代	男性	<a href="#">男のくせに</a>
20	しょー	50代	答えたくない	<a href="#">葬式のお手伝い</a>



# < 職場 >

## 1. 女性ならではの発想??

【20代 女性】

私は今年度から、文章やデザインなどを扱う仕事を任せられました。これまで男性職員がその担当を担っており、女性職員は初とのこと。私はそのことに対して特に何も思っていなかったのですが、「女性ならではの発想を期待してるよ」と何人かの職員から声をかけられました。いったい何を期待されているのでしょうか？ 柔らかい・優しい表現？ センスのあるデザイン?? しかしながら、私が文章構成に悩んでいると、前任の男性職員は温かみのある素敵なことばを考えてくださいます。女性ならではの発想とはいったい何なのでしょう？

## 2. 緊急時はどっち？

【50代 男性】

学校の教員をしていると、生徒に何かあった時、保護者に電話しなければならない。そんな時無意識に母親にかけてしまう。実際に母親の方がつながりやすいし、迎えにきてくれる。父親にかけると驚いた様子で母親にかけ直してくれと言われたり、仕事が抜けられないと言われたりする。そんな経験が無意識に母親の電話番号を選ばせていたのだと思う。でもある時母親にかけたら、仕事が忙しいから父親が行きますと言われた。実際に父親が来た。その時、自分には先入観があったんだなと思った。最近は学校に提出する書類に緊急連絡先の優先順位を書く欄があるのでその順でかけることにしている。でもその順位、圧倒的に母親が1位になっている。

## 3. 何気ない会話の中で感じるジェンダー

【50代 女性】

私は、全国展開企業に勤めている女性です。昨年、岐阜地域の責任者を拝命し、他県から引っ越して単身赴任を始めました。お得意様にご挨拶回りをしていると、先方からこんなお言葉をいただくことがあります。

「ご自宅に残されたご主人は、家事をしなくてはならなくて可哀そうですね。」・・・可哀そう？

「今日は、どなたかの代理でいらっしゃったんですか。」・・・女性なので、貫禄なくてすみません。

「さすがに大きい会社さんは、女性の登用が進んでいますね。」・・・女性だから任命されたのかな？

何気ないお言葉に、根強いジェンダーを感じます。良かれと思っただけの事ですから何も気にしていませんが、ほんの少しだけアレッと思いますね。

#### 4. 熱を出した子どもを看病するのは？

【20代 女性】

「すみません、娘が熱を出してしまって、、。今日一日お休みをいただきたいです。」この文がグループLINEにポンっと送られてきた。これを読んでいるあなたは、誰がこの文章を送ったと思いましたか？お父さん(男性)、お母さん(女性)どちらだと思いましたか？子どもを看病する時、多くのお母さんが面倒を見ると思うのではないのでしょうか？私の職場では、この文章をお父さん(男性)が送ってくる。すると、同僚から「奥さん、見れないのかしら。」そんな声が聞こえてきた。子どもが熱を出した時、看病するのはお母さん(女性)、お父さん(男性)は働くと言う見方を無意識にしているのではないか。大事な子どもを看病するのだから、そこに父親・母親という性別で判断するのはおかしいのではないかと思ってしまった。

#### 5. 男とか女でなくて人と人

【70代 男性】

デイケアサービス事業所の送迎運転手としてパート勤務しています。介護士も看護師もずーっと全員女性の職場でした。そこへ40代の男性が「介護士見習い」として就職してきました。パンチパーマで見た目は少し強面です。朝夕の送迎時に彼と利用者さんのお宅へ行くと家族の方がびっくりされているのが分かりました。口には出されませんが、「この人が介護スタッフで大丈夫かな？」という思いが伝わってきます。その度に、思い込みを感じました。「高齢者介護は女性の仕事」という意識がやはり強いですねえ。実際は、入浴やトイレの介助などに力が必要としますので男性の方がスムーズに介護できるということもあるのです。あっ、失言取り消しです。「男性の方が女性より力が強い」なんて、それこそ思い込みですねえ。人によりけりです。介護現場は人手不足です。男とか女でなくて、人と人として笑顔で勤務できる介護現場であってほしいです。

#### 6. かわいい女の子なのに

【50代 女性】

学習塾を開いております。  
危険生物について調べるのが大好きな小3の女の子。  
「かわいい女の子なのに、すごいね！」思わずついて出た言葉。  
女性の研究者もいるはずです。  
危険生物＝男の子が好きなもの  
勝手な決めつけですね。  
これがアンコンシャスバイアスか、と自覚し、反省しました。



## 7. お茶出しは女の仕事ですか？

【40代 女性】

かれこれ20年以上、同じ仕事をしています。初任の頃から、ずっとお茶出しをしています。お客様が来ると、私がどんなに忙しい仕事をしていても、「ごめん。お茶お願いね」と言われます。男性はお茶を出してはいけないと決まっているのかと思ってしまいます。仕事中はなるべく平常心でいたいのので、笑顔で対応してますが、内心はモヤモヤしてます。

## 8. 男らしさとは

【30代 男性】

「男の子なんだから我慢しなさい」と言われて育った世代です 愚痴や泣き言を言うと周囲から「女々しい」と笑われました  
保育園、転んでも我慢 中学生、いじめられても我慢、  
大学生、人間関係のトラブルに巻き込まれても我慢  
しかし、社会人になり、働き始めるとストレスが激増。当たり前のように我慢して乗り越えようとしたある日、急な吐き気に襲われ、会社のトイレで嘔吐しました。  
胃痛も続き、診察を受けると胃潰瘍の診断。我慢の限界を知りました。  
それからは、あまり我慢をしすぎず、疲れたら泣き言を言って、嫌なことがあったら愚痴をこぼして、感情に正直になるようにしています  
周囲は嫌そうにします。家族からも昔は真面目で愚痴も言わず立派だったのにと言われますが、僕は今の方が生きやすく感じます  
これからも、愚痴や泣き言をこぼしながら、「女々しく」生きてやろうと思います

## 9. 職場のトイレ掃除は女性がするもの？！

【20代 女性】

男性用、女性用のトイレがあるのに、女性だけが男子トイレの掃除もするのはおかしい。男子は男子、女子は女子で掃除しましょう！

## 10. 女性の働きやすい職場

【40代 女性】

正社員の求人票に応募して医療系の職種を面接、合格採用の電話連絡をもらい手続き等で訪問すると、その場で事務長から優しい口調で、あなたは小さなお子さんがいらっしゃるからパートで働いてもらいます云々、うちでは皆さんにそうしてもらっています云々、パートなら気軽に休めて気を使わなくて良い云々、うちは女性が多く働きやすい良心的な職場です云々と突然言われました。話が違くと戸惑いましたが、子育てする従業員を思いやってくださるご好意による提案だと前向きに受け取り、保育園申込みの兼ね合いもあり、シングルマザーの私はどうしても就職したかったので正社員を断念してパートで働き始めました。ところが実際は夜遅くまで残業があったり、逆に暇な時は急に帰らされたり、賞与や昇給などの面で理不尽で疑問におもう事が続き、自己都合で退職した経験があります。



## 11. 社長へのご挨拶

【40代 女性】

上司にとって初対面となる取引先の社長へアポイントを入れ、上司に同行してもらった。  
面談後に上司から「社長は男性だと思い込んでいた。アンコンシャスバイアスだね、気を付けなくては。」と言われた。

## 12. 職場におけるバイアスについて

【40代 男性】

私の職場においても依然「男だから」「女だから」という雰囲気が残っています。女性は親さんや子供さんの体調不良の知らせが入ると同僚から帰宅するよう声かけがありますが、男性にはそのような声掛けは少ないです。

## 13. 若手男性社員の受難

【50代 男性】

職場の男女比が半々なので、かなり男女平等の考え方は定着していますが、ちょっとした肉体作業や飲み会の幹事などは、未だに若手男性社員に偏りがちです。不平等だと思っている社員もいるようですので、管理職として気を付けたいと思っています。

## 14. 女性ですが

【50代 女性】

「女性ですが、しっかりやると思います。」上司が担当のお客さまに私を紹介しているときに言われました。すごくガッカリしたし、悔しかったです。後々になって、「あんなことを言う上司の下で働いていてかわいそうだし、腹が立った」と言ってもらえて、胸がすく思いがしました。

## 15. 服装

【30代 男性】

男性だから毎日スーツにネクタイ。  
クールビズ期間中でも、男性だから下はチノパンに上はポロシャツ。  
(チノパンは生地が厚く固く、風通しも悪い。対して女性にはそのような指定はなく、いかにも風通しの良さそうな生地が薄めのワイドパンツが履ける。)  
私も夏は風を感じることができる服装で勤務したい。  
ネクタイを通年廃止して、頭への血のめぐりをよくしたい。

## 16. 高所恐怖症

【50代 男性】

会社の天井に設置してある蛍光灯交換や、エアコンの清掃は当たり前のように男性が担当になっているが、高所恐怖症なので辛い思いをしながら毎回作業をしています。

## 17. トラック運転手

【50代 女性】

生コンクリート会社でダンプ運転事故が多い方への指導を行う際に、つい運転手は男性である前提で話を始めてしまった。詳細を調べていくうちに運転手は女性であることが判り、つい大きなダンプ車を運転するのは男性であるという決めつけをしていた自分に気が付き、無意識の思い込みをしてしまっていた事に注意しようと思いました。

## 18. お茶は女性に出してもらったほうが美味しい

【40代 女性】

お客様にお茶を出すのは女性。  
手が空いている人がいても女性が率先的に出すことが暗黙の了解で、女性の仕事のうちとされている。  
高齢男性には「男性より女性にお茶を出してもらったほうが美味しい」と言われ。  
片付けももちろん女性の仕事。

## 19. 理解してます！

【50代 女性】

業種が建設業ということもあり、男性優位な風潮を感じる場面があります。取引先様からの言葉や態度は女性軽視を感じ、不愉快な思いをします。「現場のことは、わからんやろ？」  
十年以上も関わり、対応をしていけば仕事は身に付きます。

## 20. 「52歳、女性、パソコン使えます」

【50代 女性】

皆さんは「52歳の女性、パソコンを使えます」と聞くと、どのように感じるでしょうか？  
パソコンで事務作業をしている姿を想像される方が大半ではないでしょうか。  
私は結婚、出産、離婚といくつもの人生の波を超え、現在は、通信制の大学でデジタルやAIについて学び、昨年起業し、中小企業向けのデジタル化・IT化の支援や、今までの経験を活かしてパソコンやデジタル機器の講師やアドバイスをしています。  
パソコンの購入・設定や様々なデジタル機器を扱うのが得意です。  
私が若い頃は、「この仕事は女性は向いていない・就けない」から諦めることも多かったように思います。もちろん同じように「男性には向いていない」と言われた職業もあるでしょう。  
いくつになっても、性別に関係なく、好きなことを学んだり、興味のある分野の仕事に就いたり、そしてその好きな気持ちを尊重し、受け入れてくれる人がもっと増えると嬉しいです。

# <家庭>

## 1. 『イクメン』は古い？

【60代 女性】

我が家の息子は現在33歳で、結婚して子どもも2人います。家族で実家に帰省した時もゆっくりすることもなく、朝から子どもの朝食準備をしたりお風呂に入れたり寝かしつけたり、大便のおむつを替えたりと、せっせと育児に励んでいます。独身で実家にいた頃からは想像もできない姿でした。それを見て感心した私は「しっかり『イクメン』していて偉いね」と褒めました。私は自分たちの若かった頃にはなかった『イクメン』というイマドキの言葉を使って、精一杯褒めたつもりでしたが、何と息子からは「母さん『イクメン』という言葉を使う段階で考えが古い。これが当然」とピシヤリと言われてしまいました。そうか〜イクメンは古いのか。男が育児をするのも今は当然なんだと、イマドキの息子に教えられました。同時に、当たり前のことを褒めた私は何て古い思い込みで囚われていたのかと、自分を反省しました。息子よありがとう。これからもいいお父さんでいてね

## 2. 妻の誕生日に気づいたこと

【50代 男性】

それは、妻の誕生日でした。  
晩ご飯を前にした夕暮れ時、息子や娘を含む家族がいつものようにテーブルに着き、食事が始まるのを待っていました。  
食べ盛りの小学生の息子は「お腹が減った」と言います。娘はスマホとにらめっこ。かく言う私も、当たり前のように、皿が運ばれてくるのを座って待っていました。  
すると、キッチンの奥に立つ妻がぼつりと言いました。  
「きょうぐらいは、食事（の準備）をしなくても、いいのかなと思っていた」。  
寂しそうな表情でした。  
家計を助けるため、アルバイトを掛け持ちする妻は、食事作りも掃除も洗濯も、家事をよく、こなします。  
僕たち家族は、それに疑問を持たず、彼女の行為に甘えてきました。「妻だから」「母親だから」、そして「女だから」と。  
これも、アンコンシャス・バイアスなのでしょう。  
その日から、私は風呂掃除を分担するようになりました。  
子どもたちも、食事前は配膳を手伝うようになりました。



[目次へ戻る](#)

### 3. 家庭で行われる無意識の差別

【40代 女性】

私は妊娠出産を機に夫の実家がある岐阜県に移り住みました。それまで学生時代や就職先で性差による差別を強く意識した事はありませんでした。引っ越して早々に驚いた事は新居にと義父が用意した表札に夫のフルネームだけが書かれ私の名前がなかったことです。配達の方が荷物を手渡す際に「こちらにアイコさんはお住まいですか？」と聞いてくる始末、なぜ私の存在が消されるのかと悲しくてなりません。その他にも葬儀の際には女性だけがエプロンを持参するように言われたり、私の実家に行っても夫は座っているだけなのに、夫の実家に行くと私に手伝うよう言ってきます。夫は実家でも座っているだけです。まるで召使のような扱いに腹が立ち、出来れば夫の実家には行きたくないと思いました。その他にも子どもが体調を崩しても「男は仕事を休めない」と私が仕事を休む事を当然といった態度。何度も職場へ休みの連絡を入れるのは性別に関係なく気が重いです。

### 4. なんでも「お父さん」

【80代以上 女性】

同じくらいの年齢の夫と二人暮らしです。  
新しいことがさっぱり覚えられないだけでなく、昔はできたはずのこともどんどん出来なくなっているのを実感しています。（キーボードも全然できません。この文章も、書いたものを息子が入れてくれています。）  
分からないとき、出来ないときに、必ず口にしてしまうのが、お父さんに「お父さんがこの家の長なんだから、しっかりしてよ」という言葉です。お父さんを立てているつもりでしたが、お父さんもいろいろ出来なくなって当たり前。一歩さがっているように見えて、本当は、「私は女なんだからできなくても良い」、いろんなことの実任を持ちたくない、出来ないのを自分のせいとは思いたくない。そんな気持ちが隠れていたのかもしれない。これからは、「分からないねー、難しいねー、でもしょうがないよねー」と二人で肩ひじ張らずにやっていければと思います。

### 5. 女性だから・・・

【30代 女性】

昔から、子供が一番好きな食べ物（おふくろの味）＝お母さんの作った料理と思われがちです。  
しかし、我が息子の一番好きな食べ物はパパが作る鶏の唐揚げです。  
「好きな食べ物なあに？」と誰かに聞かれ「パパが作る鶏のから揚げ！！」と答え「え！パパが作るの！すごいね！！」となる。  
改めて、おふくろの味の意味を改めて調べてみました。おふくろの味（おふくろのあじ）は、幼少期に経験した家庭料理、もしくはそれによって形成された味覚、またそれらを想起させる料理を指す言葉。  
つまり、＝お母さんの味ではないのです。  
いろいろな家族の形が少しずつ受け入れられてきた時代。  
おふくろの味＝パパの味が定着する日もちかい！？

[目次へ戻る](#)

## 6. 病院にて

【30代 女性】

子供のアレルギーについて  
私はそのとき風邪だったので  
旦那と子供で初めて行く病院連れてってもらったら  
その、医者 今度はお母さん連れてきてください だって

はあおあああ?! 旦那は普段から育児参戦してるしアレルギーのことも理解してる

なんで旦那じゃダメなの?  
同じ親なのに

## 7. ほめてるつもりが・・・

【40代 女性】

職場の昼休み。今日の夕飯は何を作ろうか、とまわりと雑談しているとき。今日は親子丼かな、とか、豚肉買ってあるから生姜焼き、とか話していて、隣のAさん(男性)が、魚を解凍してきたから焼き魚とかみんな(女性)とそう変わらんことを話しても、「すごいですねー」などと褒めてしまう。これってアンコンシャス・バイアスかな・・・。

## 8. 記載なし

【40代 男性】

ヒーロー戦隊モノが大好きな5才の息子。戦隊モノのリーダーがだいたい赤だったので赤色が好きで赤をよく身につけていましたがお友達に赤は女の子の色だよ。と言われ「赤はもういらない」と。好きな色に男の子も女の子も関係ないよ。赤でもピンクでも何色が好きでもいいんだよ。かっこいいよ!!と言うとまたニコニコして身につけていきました。

## 9. 喫茶店で注文するもの

【40代 女性】

夫婦でたまに喫茶店にいくと、夫はクリームソーダ、私はホットコーヒーを注文します。

注文してしばらくすると、店員さんが私の前にクリームソーダ、夫の前にホットコーヒーを持ってきてくれます。  
どこの喫茶店でも100%注文と逆に来ます。

おじさんは男だから、苦いホットコーヒーだろう。  
おばさんは女だから、甘いクリームソーダだろう。

そういう無意識な思い込みがあるんだろうと思います。



## 10. 心配でしぼり付ける

【20代 女性】

私が大学進学先を探していた頃の話、母に「あなたは女の子だから心配、将来も実家の近くに住んでほしいから近い大学にきなさい」と言われました。特にこだわりも無かったため一人暮らし不要な近場の大学に進みましたが、弟にはそんな縛りはありませんでした。周りの友人は県外や海外に行き気づけば地元ひとり。親には感謝は沢山ですが、女の子は遠くに行ってはだめ？

## 11. 私は透明人間

【30代 女性】

弟の就職祝いで姉弟2人で旅行に行きました。お祝いなので旅行にかかる費用はもちろん全部私もちです。ホテルも私が自分の名前で予約し、料金も私のカードから払いました。

しかし当日チェックインにフロントに行くとき係員は終始弟の方を見て説明。お部屋のルームキーの仕組みも、夕食のチケットの注意点も、大浴場の使い方全部、弟を見て弟に説明し、弟に会釈した後、弟に手渡してくれました。2人横並びに立っていたのに、一度も私のことは見てくれず、支払者も予約者も私の名前になっているのに、ずっと当たり前のように弟(もしかして旦那だと思ったのかもしれませんが)にばかり話すので、私は主契約者だとは見られていないんだと悲しくなりました。

隣にいるのが旦那だろうが弟だろうが、どんな男性だろうが、私はその男性の付属物や同行人Aではなく、意思を持った1人の主契約者だということに気づいてほしかったです。

## 12. 男が一番風呂

【50代 女性】

夫が一番風呂にはその家の最年長の男子が入るものだと言い張って、私が先に入ろうとすると止められる。ただ娘が帰ってくると「お父さんの後に入るのは汚くていや」というため、仕方がなく譲っている。なぜ一番風呂に男が入るのかは不明。

## 13. 育児は夫婦で担うものでは？

【30代 女性】

休日出勤をした際に、同僚から「きょうお子さんは旦那さんが見ているの？旦那さん偉いね」と言われた。

もし逆（男性が休日出勤）の場合、「奥さん偉いね」とは言われないので、育児のメインは女性が担うという認識が強いのかなと思った。

#### 14. 伴奏はパパ、撮影がママっておかしいの？

【30代 女性】

娘がバイオリンを習っています。夫は3歳でピアノをはじめ、大学ではジャズ部でピアノパートを担当していたので相当の腕前です。私も弾けますが、夫の方が上手なので娘の発表会の時の伴奏はいつも夫が担当しています。一方、私は写真が趣味で一眼レフを難なく使うことができますので撮影は私で一択です。

私たちにとってはそれぞれが得意なことをして娘のサポートをしているという感覚ですが、他の生徒さんの保護者などには「普通逆じゃない」「ママが演奏じゃないんですね」などと言われます。傷つくというほどではないのですが、少しもやもやします。

#### 15. 親戚の集まりで女性だけ働くべき！

【30代 男性】

親戚の集まりがあると、男性は家事もせず料理を待っているが、女性は事前に料理の準備のため集まり、配ぜんなどもしなければいけない。女性が食事できるのは男性が食べ終わった後でした。

#### 16. パステルカラー好きじゃダメなの？

【50代 女性】

私の子は小学校からバレエを始めたムキムキ男子。でも実は将来パティシエを目指していて、フリフリ、キラキラかわいい見た目の物に目がいきます。持ち物もパステルカラーのものが多いです。見た目のギャップから男なのに？！これ欲しいの？！など言われがち。パステルカラーが女性の物っていつ決まったの？？男性がかわいいを生み出しちゃいけないの？

#### 17. 料理について

【10代以下 女性】

学校で好きなことを話していた時に「料理を作ること」と答えたら「女だから誰でもできるでしょ」と言われた。

#### 18. 服装

【50代 女性】

私はスカートを履くことがない。冠婚葬祭の時ぐらい。母に「女らしくスカート履いたら」と、どれだけ言われただろう。48歳で、バイクも乗るようになって。母の女性像と私の女性像は、違うんだよ

#### 19. 長男って・・・

【50代 男性】

いまだに実家の親は、長男は家を継いで当たり前、その妻は義父母も含めた家事を担うものと凝り固まった考えを持っている。そのあげく欲しくもない田畑を譲られ、固定資産税を払い、休日は農作業や地域の活動を強いられる。田舎の長男は損ばかり。。。



シングルマザーとシングルファーザー。  
シングルマザーが毎日子供のお弁当作っても当たり前、シングルファーザーが毎日子供のお弁当作ってたら、スゴイ！と言われる。それってやってることは全く同じことですよ？同じように離婚して養育者ではない父親が養育費を払ってなかったら、白い目で見られて、逆に養育者ではない母親が養育費を払ってなくても当たり前のように流される。どちらも同じ親なのに。



## <地域>

### 1. ピンク色の靴

【30代 女性】

5歳の息子の靴を買いにいった時のこと、まず真っ先にレインボー色の靴を選んだのですが、靴の形が足に合わず、店員さんに足の形を確認してもらい、合う靴をいくつか用意してもらうことにしました。

すると、持ってきていただいた靴は全て黒か青。試着するまでもなく、「この色は嫌。ピンクがいい！」と息子。

それを聞いていた店員さんは、「女の子用になりますが大丈夫ですか？」と言いました。また、隣にいた兄も「男のくせにピンクって変なの」と言いました。何を言われようとピンクがいいということで、結局ハート柄のピンクの靴を購入しました。次の日、幼稚園でも女の子みたいと茶化されたようですが、帰ってきて「俺、何言われても気にしなかったよ！」と誇らしげな息子を見て、時代を変えていけるのはこうゆう人なんだろうなと思いました。今では兄も、そんな弟を変ではなく、お洒落と言うようになりました。

### 2. 文理選択に性別は関係ない

【10代以下 女性】

私は現在、文系の高校二年生です。世界史に興味があった上に英語と国語の成績が特に良かったため文系に決めました。けれど、私の従兄は、現在理系の高校三年生です。私の祖母は私と従兄を比べて、よく「男子だから理系でしょ」「そりゃああんたは文系でしょ」などと性別で文理を分けた発言をします。従兄は男子だから理系で、私は女子だから文系。私は英語と国語と社会しかできない、と思われていることがとても不快で、恐ろしい固定概念だと思いました。一度、私は反論するつもりで「でも私、数学もできるよ。」と言いました。実際、高校一年生のときの数学のテストは理系志望の人と同じくらい良かったです。けれど祖母に「あらそう。でもあなたは文系だからそんなにできないでしょ。」と返されました。何も知らないくせに、とそのときは本当に腹を立てました。高齢者世帯の、こういった性別による固定概念がなくなってほしいと強く思います。

### 3. 学校の役員はなぜお母さん？

【60代 女性】

学校の役員経験がありますが、役員をやるのはほぼお母さん。

なのに、会長はたいてい自営業のお父さん。これは一体どうしてでしょうか。上に立つのは男性。なのに大多数の活動者は女性。無意識のうちに、学校行事はお母さんが参加すると決めつけられている事に違和感を感じていました。

#### 4. ゴミ捨てについてのハテ??

【50代 女性】

ある日、ごみを出しにいくと、近所の人に「お宅は旦那さんがいつもゴミ出ししてすごいわね。」と言われました。夫がゴミ出しする事を褒められたのか、自分があまりゴミ出ししないことを指摘されたのか??そもそも家庭のゴミは誰が捨ててもいいことだと思いますが、、、。でも、中学生や高校生がゴミ出ししているとすごいと思ってしまう自分も「ゴミ出しは大人がすべき」という無意識の思い込みがあるのかもしれない。

#### 5. それって自分のことだ

【40代 男性】

男の友達が離婚しました。妻がしばしば育児や家事をせず、飲みに出かけて朝まで帰ってこないといいます。「俺がご飯をつくって、洗濯をして、あさ子供を送り出したんだ」。男ばかりの輪の中に広がる同情のため息。しかし、ふと気づいてしまいました。「それって、俺のことだ」  
いくら「手伝う」ことはあっても、基本的に家事や育児は妻が負ってくれている、という思いがどこかにあります。飲み会で終電を逃して漫画喫茶で夜を明かしても、早起きして子供の弁当をつくらなくても、洗濯や掃除を忘れていても、妻がやってくれていると油断しています。少なくとも、ため息を漏らした男たちには、同じ気の緩みがあるに違いありません。  
男なら仕事だなんだと言い訳をして流されてしまう話も、男女の、夫婦の立場が変われば、とんでもない悪妻かのような扱いを受け、離婚の原因にまってしまうのです。自分の思い込みを恥じた、苦い思い出です。

#### 6. はじめて運転免許取得するとき

【20代 女性】

普通車の運転免許を（取得）するときのエピソードです。  
普通車の免許を取得するときは、ATかMTを決めなければなりません。  
男だから、MT車をとりなさい、AT限定ではカッコ悪いぞ  
女には、MT車は難しい、AT限定を取得しなさい  
職業柄、このような親子の会話を耳にします。  
「将来必要かどうか」や、「本人の希望」を尊重しながら決めたほうが良いのではないのでしょうか?



[目次へ戻る](#)

## 7. 娘の進学

【50代 男性】

数年前、娘が県外の大学に合格し、一人暮らしを始めました。娘が行きたかった大学ですし、私達はとても嬉しかったです。ただ、周囲の人から「娘さん、今、どうしているんですか？」と聞かれ、「〇〇大学に進学して、一人暮らししています」と答えると、聞いてはいけないことを聞いたような空気になり、続けて「大学で人生が決まるわけではないですから」、「残念でしたね」と言われることもありました。最初はあまり意味が分からなかったのですが、よくよく聞いてみると、「女の子なのに、自宅から通える大学に合格できなかった」、「女の子なのに、下宿させなければならなかった」という意味だと分かりました。世間的には、女の子は自宅から進学という考え方が根強くあるように感じました。

## 8. 保護者ってだれ？

【50代 女性】

子供が高校入試をする時、出願書類の保護者欄記入での出来事です。普段学校に提出する書類は母親である私が管理しているので自分の名前でサインしていました。入試の際もいつものように記入者である私がサインしましたので、保護者欄には母親の名前を記入しました。すると後日、中学の先生から書類を戻され電話で父親の名前を記入するように言われました。その際「なぜですか？」と担任に聞きましたが、納得できる回答は得られませんでした。育児のほとんどをしているのに保護者欄にサインできない事に失望しました。

## 9. 来てくれたお母さんにお礼を

【30代 男性】

ある平日、小学校で課外学習の説明会があったので私は仕事を休み参加をしました。先生から一通り説明を聞いた後、児童にむけて「今日来てくれたお母さんにお礼を言いましょ」と声がかかきました。その後、男性の保護者がいることに気が付いた先生が「お母さん」から「お家の方」と言い直しましたが、何となく気まずい空気感に。やはり平日に学校行事に参加するのは母親というイメージがあるのかな、と感じました。

## 10. パパはいます。

【40代 女性】

娘の予防接種で、保護者欄に私(母親)の名前を書きました。  
すると、「失礼ですが、お父様は...」と聞かれました。  
「いますよ、います！」  
母親が保護者では、いけませんか？  
ちょっと、モヤモヤした出来事でした。

## 11. 男だから女だから

【30代 女性】

男の子だから大学行くべき  
女の子は高校卒業したら働けばいい。  
もしくは短大や専門学校でいい。  
私がそんな世界で育って、高校卒業したら迷いもなく就職したし、いつも一緒に過ごした友達も4年生大学に行く子はいませんでした。  
でも、自身が結婚して、義母と話してて、我が地域の常識が違うことを認識しました。  
自分の子供には好きな道に進んでもらいたいです。

## 12. 男の子は、女の子は

【30代 女性】

数年前子供の幼稚園参観日にて。  
子供たちが教室でお絵かきをすることになりました。  
先生がお手本として自分の自画像を書いて  
「女の子はピンク、男の子は青を塗ってください」と。  
え、性別で色決まっちゃうの？  
幼稚園の時点から性別で色を振り分けるという授業しちやってるんだと驚きました。

## 13. 自治会の回覧板

【50代 男性】

コロナ禍真っ只中に自治会の役員をやっていました。毎年、総会では全世帯の住民を集めて、会計報告等が行われるのですが、コロナ禍にあっては集まることができず、オンラインでの会議はお年寄りに対応できない方がいるかもしれないとのことで、総会の内容を回覧板で回すことを提案しました。その際に会長から、「回覧板は、家長が見ないから、ダメだ」と言われました。  
要するに、昼間、専業主婦が回覧板を受け取り、働きに出ている夫の確認や同意も取らずに次の家に回してしまうから却下されたということだと思います。  
共働きが当たり前の令和にあって、「家長」という言葉を聞き、驚きと共に、ジェンダー平等の実現の難しさを感じました。



## 14. カクテルとビール

【20代 男性】

女性・男性の2人で飲食店へ行った際に男性がカクテルを女性がビールをタッチパネルで注文した。

店員さんが飲み物をそれぞれの前に届けてくれたが、女性にカクテル、男性にビールを提供してくれた。

おそらく、女性はカクテルを飲むだろう。男性はビールであろうという思い込みだったのではないか。

## 15. 性別に関わらず本人に意思を聞く

【50代 女性】

コロナ禍前、数年前ですが県内の高校の防災訓練で生徒が学校に宿泊して被災体験をしているニュースをテレビで見ました。毛布は男子生徒は1枚女子生徒は2枚配布でしたが、女性の身体に配慮するあまりに、女子には優しく男子は我慢すれば良いのだろうか、と思いました。性別ではなく体調に合わせて本人が希望することがいいのではないか、と思いました。

## 16. 友達作り

【40代 男性】

子供が友達と遊んでいるので、休みの日でも遊んだりできるように、子供の友達のママとお知り合いになって、連絡先を交換してママ友をいっぱい作ってきてよ！と、伝えたら、パパ友でもいいんだから聞いてきたらと言われ、確かにと思った！

## 17. お出迎えは女性の仕事？

【50代 女性】

某銀行窓口に行ったときのこと。

「いらっしゃいませ」の声は何人分も聞こえるのに、目の前にいる窓口担当は4人とも若い女性。

若い人が仕事を覚えるために窓口担当なのか。いやいや、だったら男性社員もいて当たり前だよな、なんてちょっとモヤモヤした。

結果、済ませたい用事は奥の男性がやっていて、終わったら窓口女性の元へ戻り、女性に呼ばれる私。

ならば最初から男性が対応してくれればいだろう、とまたモヤモヤ。

今や女性が社会的にも活躍できる時代。でもこの銀行は女性には「受付」ることしかさせていないんだなと解釈した。パートだったとしても、受付以外にもいろんな仕事あるだろうにな。

## 18. 学校の先生からの連絡

【40代 女性】

母親はフルタイムで働いていて仕事中は電話には出られないため、父親の携帯を第一連絡先にしているにも関わらず、必ず私のほうに先に連絡がくる。(職場に)

私は仕事中はお迎えにはいけないため、私が主人にお迎え依頼の連絡をいれなくてはならない。母親のほうが融通がきく仕事をしているとは限らないので、第一希望連絡先は守ってほしい。と思いました。

## 19. 男のくせに

【50代 男性】

我が子の小学校の資源回収に参加していました。重い荷物があって、あまりに重すぎて持てないでいると、男のくせに何やってんですか？とある人の声。いやいや、男がみんな力持ちとは限らないから。むかっときたけれどスルーした体験でした。

## 20. 葬式のお手伝い

【50代 不明】

私の住む地域では、町内会で亡くなった人があると、各家庭から通夜と告別式の受付を一人出すことになっています。それはどの家も跡を継いでいる男性です。女性は一人もいません。そもそも昔と違って葬儀場でやるので、受付も必要ないのに、しきたりで続いているようです。この前時代的な風習を見直してくれる人が現れて欲しいです。

